平成 30 年度　金沢・いしかわフィールドワーク支援事業

助成金交付要項

1　対象事業・条件等

(1) 本年度・シティカレッジ単位互換事業の開講科目または学都プログラムのスタンダードリストの中から採択するものであること（開講時期は問わない）。ただし，前期開講科目については，本年度既に実施している場合も対象とする。

(2) フィールドワークは石川県内の特徴的なもので，授業・プログラムの実施上学習効果が高いものを優先的に採択するものであること。

(3) 教室外で行うフィールドワークは２回以上とすること。合宿型の場合は２日以上とすること。

(4) 採択された場合，授業中・プログラム中にフィールドワークの概要を受講者に周知すること（当会事務局にも周知すること）。

2　助成金の申請額

1 件あたり 10 万円以内

3　応募方法

(1) 「提案書（様式 1)」 を，５月１８日（金）必着で，大学コンソーシアム石川あてに提出すること（原則メールにて。郵送も可)。

(2) 提案案件は，教務学生専門部会で審議の上，採択の可否を決定し，その結果を申請者に通知する。

4　助成金の申請・実績報告書の提出

(1) 採択された高等教育機関は，原則としてすみやかに「助成金申請書（様式 2）」及び「前金払請求書（様式３）」を大学コンソーシアム石川あてに提出すること。

(2) 助成金の対象経費は，フィールドワークに必要と認められるものとし，具体的には以下のとおりとする。

〇消耗品費　〇通信費　〇保険料　〇入場料　〇謝金
〇バス借上料　〇会場借上料　〇資料印刷費　〇文献購入費　など

【注】①この事業を推進するために，パソコン（プリンタ等の周辺機器やソフトを含む）や書架等の購入は対象外とする。不明な場合は，事前に大学コンソーシアム石川と協議すること。
②謝金支給については，当会加盟高等教育機関の教職員は対象外とする。
③フィールドワークに際し，当該機関に持参する手土産についても対象外とする。

(3) 助成金は，原則として全額を前金として大学コンソーシアム石川が支払う。

(4) 助成金は，支出帳簿を備えるなど適正に管理すること。

(5) フィールドワーク完了後，すみやかに「助成金実績報告書（様式 4）」（領収書など支払いが分かるものを必ず添付）及び「実施概要（様式 5)」を提出すること。

(6) 前記様式 2～5 については，別途採択された高等教育機関あて送付する。

5　その他

事務処理の流れについては，下表を参照のこと。

日　程	内　　容	フ ロ ー
４月初旬	募集開始	大学コンソーシアム石川 ⇒ 高等教育機関
5 月 18 日まで	「提案書（様式 1)」の提出	高等教育機関 ⇒ 大学コンソーシアム石川
6 月上旬	「提案書」の選定･審議	教務学生専門部会
6 月中旬	採択手続書類の提出 「助成金交付申請書（様式 2)」 「助成金前金払請求書（様式 3)」	高等教育機関 ⇒ 大学コンソーシアム石川
6 月下旬	採択手続書類の提出を受け，前金支払い（助成金全額）	大学コンソーシアム石川 ⇒ 高等教育機関

◇前期開講科目等の場合（集中講義を含む）

日　程	内　　容	フ ロ ー
前期開講期間 但し，集中講義の場合は，期間は別とする。	前期授業 フィールドワークの実施（2 回以上）	当該科目担当教員
フィールドワーク完了後 （8 月 24 日まで） 但し，集中講義の場合は，講義終了後 2 週間以内とする。	精算等手続書類の提出 「助成金実績報告書（様式 4)」 「実施概要（様式 5)」	高等教育機関 ⇒ 大学コンソーシアム石川
精算手続書類提出後	精算等手続書類の提出を受け，残額がある場合，残額振込みを指示（精算）	大学コンソーシアム石川 ⇒ 高等教育機関

◇後期開講科目等の場合

日　程	内　　容	フ ロ ー
後期開講期間まで	後期授業 フィールドワークの実施（2 回以上）	当該科目担当教員
フィールドワーク完了後 （2 月 22 日まで）	精算等手続書類の提出 「助成金実績報告書（様式 4)」 「実施概要（様式 5)」	高等教育機関 ⇒ 大学コンソーシアム石川
精算手続書類提出後	精算等手続書類の提出を受け，残額がある場合，残額振込みを指示（精算）	大学コンソーシアム石川 ⇒ 高等教育機関

【本件に係る連絡先】
公益社団法人
大学コンソーシアム石川　事務局
白崎　由佳

Tel：076-223-1633
Fax：076-223-1644
E-mail：shirasaki@ucon-i.jp